

令和2年2月29日

保護者各位

日本大学第三中学校・高等学校

校長 新井 勇治

新型コロナウイルス感染に関する臨時休校について

向春の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症への対応として、本校においては学校保健安全法第20条に基づき、3月2日(月)より学年末試験を含め、当面の間、臨時休校とします。今後の状況によっては、予定を変更する場合があります。学校メールは毎日確認するようお願いいたします。HPおよびClassiでも発信します。

また、学年末試験を実施しないため、評価については、下記のように対応します。

この臨時休校は、新型コロナウイルス感染の拡大を防止することが目的です。学校では、人の多く集まる場所への外出を避け、自宅で過ごすよう指導します。ご家庭におきましてもご配慮いただきたくお願いいたします。

今後も情報収集に努め、慎重に対応していきます。ご理解ご協力お願い申し上げます。

以上

記

1. ペーパーテストを行わない教科(科目)の3学期点

2月29日(土)までに提出されている課題や実技テストの結果などをもとに評価します。

2. ペーパーテストを行う予定だった教科(科目)の3学期点

1・2学期の学期点の平均(小数点以下四捨五入)に、平常点等を加味して評価します。

3. 学年成績と評定の付け方

$(1\cdot 2\text{学期の学期点の合計} + \text{上記の方法で算出した3学期点}) \div 3$ (小数点以下四捨五入)
を学年成績として評定を付けます。

4. 成績不振者、欠課時数超過者への対応

上記の方法で付けた評定が「1」となる生徒および欠課時数が授業時数の20%を超えた生徒には、後日、単位認定のための課題が課されます。

※ 欠課時数超過の科目が多数ある場合は原級留置となる場合があります。